

＜派遣型講習を受講する場合の注意事項・案内事項＞

- 以下に該当する方には、受講をご遠慮いただいています。
 - ・ 咳やくしゃみ、熱など風邪の症状がある方（軽い症状の方も含みます）
 - ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある方
 - ・ 咳、痰、胸部不快感がある方
 - ・ 嗅覚、味覚に少しでも違和感のある方
 - ・ 過去 14 日以内に上記の症状があった方
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との接触歴があり、健康観察の対象となっている方
 - ・ 過去 14 日以内に、海外渡航歴または国外居住者と接触歴のある方
 - ・ 身内や身近な方が上記のいずれかに該当する方
- 派遣依頼者（団体）にて、次の感染防止対策を徹底してください。
 - ・ 当日、講習開始前までに、受講者全員に健康チェックシートを記載いただき、内容を確認し、提出してください。
 - ・ 講習会場の共用施設、設備（ドアノブや手すりなど複数の受講者が触れる物・場所等）は、講習開始前に消毒を徹底してください。また、講習終了後も同様です。
 - ・ 受講者に講習会場内では、必ずマスクを着用していただくこと。
※マスクを着用されていない場合は、受講できません。
 - ・ 受講者に、手洗い、咳エチケット、手指消毒を徹底いただくこと。
 - ・ 会場内での受講者同士の会話は極力控えていただくこと。
 - ・ 会場内は、窓等を定期的または継続的に開放し、換気を行ってください。
 - ・ 講習で資器材を受講者同士で共用する場面があります。受講者が使用する手指消毒液等をご用意ください（資器材の消毒は講師が行います。）。
- ソーシャルディスタンスを考慮し、受講者同士の間隔を 2 メートル以上とれるよう、講習会場をご用意ください（講習会場の広さ等によっては受講人数を減らしていただくことがあります。）。
※会場の広さは受講者一人あたり 4 m²程度
- 講習申込の受付の際に、現地立会いや画像・映像などにより、講習会場において、必要な感染防止対策を十分に講じることができることを確認させていただきます。十分な感染防止対策を講じることが困難と判断される場合は、講習会場や受講人数の変更などについて調整させていただくことがあります。
- 人工呼吸の手技については、テキストの説明・解説のみとし、実技のレクチャーは行いません。
- 講習指導者はマスクを着用し、必要に応じてフェイスシールドを着用しています。
- 講習受講者で、新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合、疫学調査に必要な情報を札幌市保健所へ提供します。
- 今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、すでにお申し込みの講習会が中止となる場合がありますのでご了承ください。